

# 種子を降ろします時期の暦

種子は一台交配種(F1種)をさけ、固定種として毎年自家採種が最高です。

自然の畑で、健康に育った種子は、見事な発芽、成長、開花、結実へと続く生命力を宿しています。・・・川口由一

月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
旬	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
穀類			米、ヒエ、アワ、キビ ハト麦	春ソバ(秋ソバのほうが味がよい)	ゴマ	小豆	秋ソバ		麦、小麦 空豆 えんどう豆 ゆり球根 植付		
		じゃがいも	里芋、ヤマイモ (一度植えつければ毎年自然に)	トウモロコシ(何度かにずらせば長期間)		ツルアリ菜豆 秋どり	ツルナシ菜豆 秋どり				
			種々の菜豆(何度かにずらせば長期間野菜として)	枝豆 ササゲ豆 落花生 レンコン、クワイ	黒豆、茶豆、緑豆 大豆	さつまいも(ツルさし)					
野菜	シソ(一度まけば毎年自然に)	キャベツ(春まき品種) ミョウガ(株の植付) アスパラ(一度降ろせば7~8年)		セロリ		キャベツ(品種を選んで何度かにまけば秋から次年の春まで収穫できる) ハナヤサイ、ブロッコリー		カブ類、フキの植付 ホウレンソウ	ミョウガ		
		ウド(根株を植え付け)	オクラ、ツユムラサキ		ネギ		ワケギ、にんにく ネギ定植	紅菜苔(コウサイタイ) 玉ねぎ		玉ねぎ苗定植	
		ラデッシュ 人参、大根、小カブ、白菜(春まき品種)					早生大根 人参	大根			
菜		大阪シロナ、小松菜、広島菜、野沢菜、山東菜、チンゲンサイ サニーレタス、チシャ、フダンソウ、等々の葉菜類							ミズナ、みぶな、シロナ、小松菜、 カラシナ、野沢菜、フダンソウ、レタス	広島菜、サラダナ ひのな、など葉菜類	
		レタス、みつば(一度降ろせば毎年自然に) ニラ(一度降ろせば毎年自然に)	ショウガ			パクツァイ(白菜の変種で中国菜) ツァイシン(白菜の変種で中国菜)					
		ホウレンソウ、春菊	ひのな				白菜、春菊	チシャ、サニーレタス、パセリ			
果実			ナス、トマト、トウガラシ、ピーマン、ナンキン、スイカ、マクワ、メロン、 漬物用ウリ、シシトウ、カンピョウ、ニガウリ、シロウリ、アオウリ、等々 ハヤトウリ(ウリを地中に) キュウリ(地パイを時期をずらして、降ろせば長期間収穫できる)						イチゴ (古株からツルを伸ばして増えた子株を分けて移植)		
果樹			常緑樹苗木植付								落葉樹苗木植付(1月末迄)

川口さんが数年前に作られた農事暦を参照に新たな物に加え、表にしてみました。赤目で、(皆さんの地で)田畑の種まきの適期を判断するための目安とさせていただきます。

川口さんが住んでおられる奈良は盆地で降霜は11月上旬から4月下旬まで、最高気温は35度位、最低気温はマイナス4度位、桜の開花は4月8日頃です。

静岡在住の高橋浩昭さん(自然農専業農家)の作られた農事暦もあります。必要な方は、ご連絡ください。

下の田5番発  
 自然農から農を超えて通信 感謝  
 1997年8月 <号外> 発行者 石田由紀子